

対象患者

・BMI 35 kg/m² 以上

脂質異常症、高血圧、2 型糖尿病のいずれを合併する場合

・BMI 27 kg/m² 以上 35 kg/m² 未満

脂質異常症、高血圧、2 型糖尿病のいずれに加えて、以下の健康障害のうちのいずれか 1 つを含め、計 2 つ以上を合併する場合

- ・非アルコール性脂肪性肝疾患、・高尿酸血症/痛風
- ・耐糖能異常、・閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群
- ・運動器疾患(変形性関節症:膝関節・股関節・手指関節、変形性脊椎症)
- ・冠動脈疾患、・脳梗塞/一過性脳虚血発作、・肥満関連腎臓病
- ・月経異常、・女性不妊

食事療法(管理栄養士による栄養指導)や運動療法による非薬物療法を 6 ヶ月以上実施しても、十分な効果が得られない患者さんに以下の肥満治療注射薬の投与(週1回自己注射)を検討します。

・ウゴービ(2.4 mg) 国際共同第 3 相試験のデータ

効果 10%以上の体重減少の割合 69% 15%以上の体重減少の割合 51%

副作用 悪心 42% 下痢 28% 嘔吐 22% 便秘 20%

・ゼップバウンド(15 mg) 日本人肥満症患者 第 3 相試験のデータ

効果 10%以上の体重減少の割合 92% 20%以上の体重減少の割合 66%

副作用 便秘 23% 悪心 22% 嘔吐 9% 下痢 8% 注射部位反応 5%

注射薬開始後は、3～4 か月間は毎月、その後も定期通院が必要です。

ウゴービは 68 週間、ゼップバウンドは 72 週間投与することが可能です。

薬剤中止後増悪が認められた場合投与を再開することができるとされています。

※同一成分の注射薬(オゼンピック、マンジャロ)はすでに 2 型糖尿病の治療薬として使用されています。